

法人章



社会福祉法人えどがわの「え」の字をモチーフにし、太陽（オレンジ色）と江戸川区の特長である水（水色）と緑（緑色）の3つがひとつになり、生命力あふれる若葉が成長していく姿を表現しています。

平成 27 年 10 月制定

園章



園児たちが、おひさま（太陽）のように「明るく」「元気で」「仲良く」育って欲しいとの願いを込めて、誰にでも親しみやすいマークとしています。

平成 21 年 4 月制定

法人スローガン

つなげよう

職員、園児、保護者、地域の誰もが繋がりを、協力していく姿

みんなの笑顔

園児も職員も明るく、元気に明日も来たいと思える保育園

みんなの未来

将来を担う子ども達の健やかな成長と共に育つ職員たち（共育）

平成 29 年 3 月制定

令和 3 年 12 月デザインリニューアル



おひさま MAP



社会福祉法人 ☎132-0024

えどがわ

東京都江戸川区一之江 3-2-2

TEL(03)5678-5031 FAX(03)5678-5032

http://edogawa-ohisama.or.jp

Email jimukyoku@edogawa-ohisama.or.jp



はじめに



社会福祉法人えどがわは、平成14年3月、江戸川区内の全私立幼稚園及び全私立保育園の設置者及び園長により設立され、これまで培ってきた経験と英知を集結し、「養護・教育・子育て支援」の三本柱を中心とした施設運営を行っています。これからも子ども達の健やかな成長を目指すとともに子ども一人一人の個性を尊重しながら、時代に相応しく、子どもを中心とした「おひさま保育園らしい保育スタイル」を確立していきます。

基本理念

おひさま保育園は、養護と教育を一体的に行なう中、子ども一人一人を尊重しながら、生きる力の基礎を身につけ、地域に開かれた子育て支援を展開し、保育園としての社会的役割を果たしていきます。

養護

子どもの心に寄り添い、一人一人の発達に応じた援助や関わりにより、健康な心と体を育てます。

教育

遊びや生活の中の体験を通して学び、「生きる力」を育みます。

子育て支援

保育園の特性を活かし、すべての子育て家庭の安心と笑顔を応援します。

保育目標

こころの響育(きょういく) ～ひびき合い そだち合い～

ありがとうございます	挨拶・感謝・素直な気持ちを大切にします
かんじるこころ	五感の育ちと豊かな感性を大切にします
やってみようのこころ	好奇心と探求心の芽生えを大切にします

法人情報

- 法人名 社会福祉法人えどがわ
- 所在地 東京都江戸川区一之江 3-2-2
TEL(03)5678-5031 FAX(03)5678-5032
- 認可年月日 平成14年3月8日(社会福祉法 第2種社会福祉事業)
- 代表者 理事長 田澤 茂
副理事長 福井 徹人
- 役員構成 理事8名 監事2名 評議員10名
- 職員数 640名(非常勤職員含む)

沿革

平成14年3月11日	社会福祉法人えどがわ法人登記
平成14年4月1日	社会福祉法人えどがわ設立 亀井利雄 理事長就任 杉榮一 副理事長就任
平成14年4月1日	葛西おひさま保育園・新堀おひさま保育園開園
平成16年4月22日	田澤茂 理事長就任
平成18年8月1日	社会福祉法人えどがわ事務局設置
平成19年4月1日	東小松川おひさま保育園開園
平成20年4月1日	鹿骨おひさま保育園・北葛西おひさま保育園開園
平成21年4月1日	葛西第二おひさま保育園・春江おひさま保育園開園 東小岩おひさま保育園・西篠崎おひさま保育園開園
平成22年4月1日	西小岩おひさま保育園・松江おひさま保育園開園
平成23年4月1日	秋山秀阿 副理事長就任 松本おひさま保育園開園
平成24年4月1日	清新おひさま保育園・小松川おひさま保育園開園
平成25年4月1日	南葛西おひさま保育園開園
平成26年4月1日	西葛西おひさま保育園開園
平成27年4月1日	中葛西おひさま保育園・松島おひさま保育園開園
平成28年4月1日	清新第二おひさま保育園開園
平成29年4月1日	北小岩おひさま保育園開園
平成30年4月1日	南篠崎おひさま保育園開園
平成31年4月1日	新田おひさま保育園開園
令和2年4月1日	宇喜田おひさま保育園開園
令和7年6月23日	福井 徹人 副理事長就任

おひさま保育園の特長

教育

専任講師と連携し、英語あそびや体育あそび、音楽あそびなどを日常保育の中に取り入れています。あそびの中から集中力やコミュニケーション能力を高め、最後まで頑張る力を養います。



給食

おひさま保育園の給食は、栄養のバランスを考え、旬の野菜、果物、魚など、季節感を考えて献立を作成しています。さまざまな食材や味・調理法により、味覚の体験を増やし、好きな食材が増えるよう考えています。



子育て支援

地域の皆様に気軽に保育園を利用していただけるように保育園を開放し、子育てひろばを行っています。